

寺本統雅 とらふと
あひが 佛教學者。明治五年二月生れ、昭和十五年十一月十
九日没（八七一一九四）。東京大谷派の學者。我が國にベツト佛教學者
として河口慧海と雙登。明治二十八年蒙古に隨して入藏、佛典の蒐集、
古文獻の筆録などして歸朝、後學に益すること多大なり。大谷大
學教授。

譯書 マニ西藏
傳譯 『佛所行讚』全三冊（上、中、下・大正十二年五月）千台
世界文庫刊行會「世界文庫」等。